

第5次総合計画がスタート

2006 2015

耐震補強
学校建設

荻谷小学校増設など

1億7,531万円

3月定例会は、2月28日に招集され、3月27日までの28日間の会期で開催されました。

定例会初日には、町長が新年度予算の概要と施政方針「住みよいまち、住みたくなるまち幸田、将来の発展と安心の創造をめざして」と、町政の基本的な考え方を表明。

18年度9会計の当初予算をはじめ、17年度補正予算、幸田町国民保護協議会条例の制定など32件が上程され、いずれも原案どおり可決しました。

その他、陳情5件を審議し、2件を採択しました。

議員提出議案として、意見書の2件が提出され可決しました。

18年度予算審議は、予算特別委員会を設置し、2日間かけ集中審議し、すべて可決しました。

一般質問では、8議員が町政全般にわたって厳しく問いいただきました。

安全・安心なまちづくり
生活基盤整備の継続
環境対策
福祉・教育の充実



将来の発展と安全安心なまちめざす幸田

予算の概要

防災遠視カメラで 広田川の水位観測

予算の規模は、一般会計、特別会計と企業会計合わせて201億3390万円で平成17年度当初予算に比べ、4.9%減額しました。

一般会計は総額116億3570万円で前年度に比べ8.4%減額、特別会計は土地取得、農業集落排水事業が減額、他の会計は増加となりました。

歳入

町税は税制改正による個人町民税の増、自動車関連企業の業績の好調維持、新たに入湯税を賦課し、前年度比4.5%増の81億5860万円が計上されました。

三位一体改革の柱である所得譲与税を2億6104万円見込み、国庫支出金は大型事業の前倒し等で5億4578万円で4.8%減額されました。

歳出

使用料及び手数料は指定管理者制度に移行するため6194万円で、22.3%減額、町債は前年度の繰越事業に充てたため、当初では計上しませんでした。

主な歳出費用

総務費

- 地域安全女性推進委員費 25万円
- 国民保護計画作成委託料 170万円

土木費

- (仮) 仮相見駅周辺開発整備事業 2億2860万円

農林水産業費

- 農村振興総合整備事業 2億4007万円

衛生費

- ISO14001認証取得準備 468万円
- 不妊治療助成 30万円

民生費

- 地域包括支援センター費 1131万円
- 家具転倒防止器具 200万円
- 豊坂保育園用地購入費 2000万円

消防費

- 町営住宅火災報知機設置 600万円
- 女性消防クラブ 119万円

教育費

- 荻谷小学校増築整備事業 1億5527万円
- 耐震補強・大規模改造事業 2003万円
- AED購入費 157万円

公債費

- 町債元金・利子償還事業 11億928万円

公債費とは、借入金
を返済するための費用です。

18年度各会計の予算額

会計名		予算額	前年度比(%)	採決の状況
一般会計		116億3,570万円	8.4	反対2・賛成19で可決
特別会計	土地取得特別会計	4億9,740万円	51.2	全員賛成で可決
	国民健康保険特別会計	24億7,497万円	13.4	反対2・賛成19で可決
	老人保健特別会計	19億5,617万円	1.6	反対2・賛成19で可決
	介護保険特別会計	10億7,418万円	3.6	反対2・賛成19で可決
	通所介護サービス特別会計	1,180万円	2.7	全員賛成で可決
	農業集落排水事業特別会計	3億7,806万円	3.2	反対2・賛成19で可決
	下水道事業特別会計	10億7,727万円	11.4	反対2・賛成19で可決
企業会計	水道事業会計	6億4,570万円	1.8	反対2・賛成19で可決
		収益的支出 資本的支出	3億8,265万円	
合計		201億3,390万円	4.9	